

平成 30 年度 日本手術看護学会九州地区鹿児島分会主催  
第 21 回 周手術期看護研修会 報告書

テーマ : 「高齢者の周術期看護のポイント  
～高齢者の周術期看護を考えよう～」

日時 : 平成 30 年 12 月 1 日 (土) 13:30～16:30

場所 : 鹿児島県市町村自治会館 4 階ホール  
鹿児島市鴨池新町 7-4 TEL: 099-206-1010

「高齢者の周術期看護のポイント」

講義 1 恒心会 おぐら病院  
手術看護認定看護師 西鶴 理恵 先生

講義 2 鹿児島市立病院  
認知症看護認定看護師 角 直人 先生

講義 3 鹿児島市立病院  
集中ケア認定看護師 森 直美 先生

シンポジウム

手術看護認定看護師 西鶴 理恵 先生  
認知症看護認定看護師 角 直人 先生  
集中ケア認定看護師 森 直美 先生  
座長: AUGUSTINE 松元 勇都 手術看護認定看護師

参加者数: 合計 167 名 (会員 40 名 非会員 127 名)

## 評価

今年度の研修会は、県内の手術看護認定看護師の協力を得て「高齢者」「周術期」をテーマに、研修会を計画実施した。県内で活躍する 3 分野の認定看護師を招き (手術看護認定看護師・認知症ケア認定看護師・集中ケア認定看護師) それぞれの分野からの講義が行われた。また、講義終了後には、会場の質疑に答える形でのシンポジウムも行なった。

今回の研修会では県外からの参加者も例年より多く、手術看護の経験のない病棟看護師等の参加もあり、高齢者の周術期看護への関心の高さが伺える研修会であった。

研修内容に関しては、認知症の患者様への対応の仕方や術後を考慮した術中のケアなど、教育的内容の講義に関心が高く、「内容が充実していた」という意見が多かった。講義時間を長くしてほしいとの意見も多く聞かれ、研修内容に関する関心の高さがあつたと評価される。

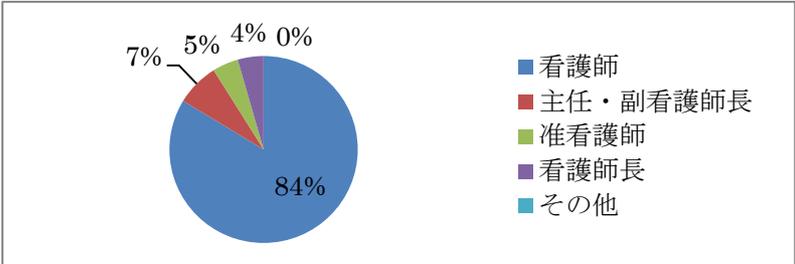
シンポジウムに関しては、多施設の意見等が参考になったとの意見も多かったが、時間調整等に関する課題もあり、次年度への課題としていきたい。

## 今後の課題

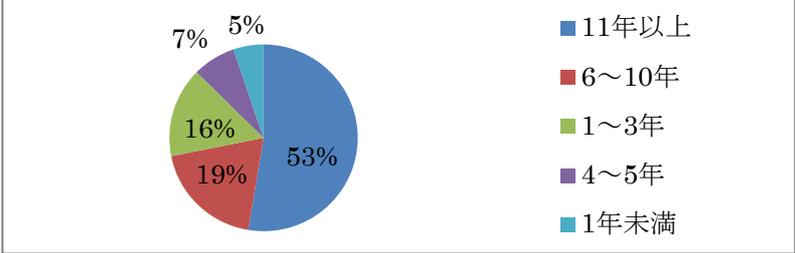
教育講演の時間調整

開催日時や会場の選定の検討

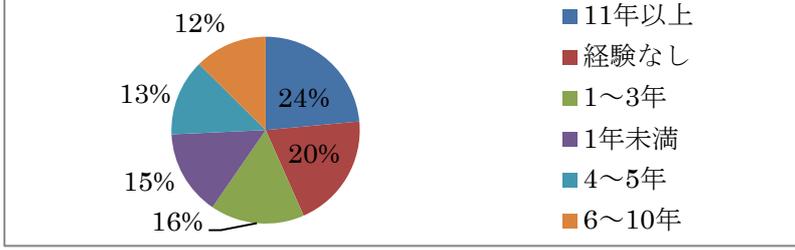
資格、職位



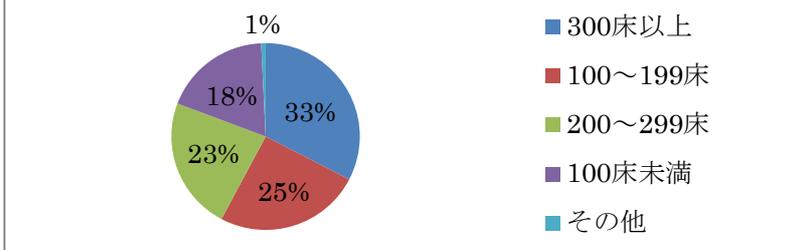
看護師としての  
実務経験年数



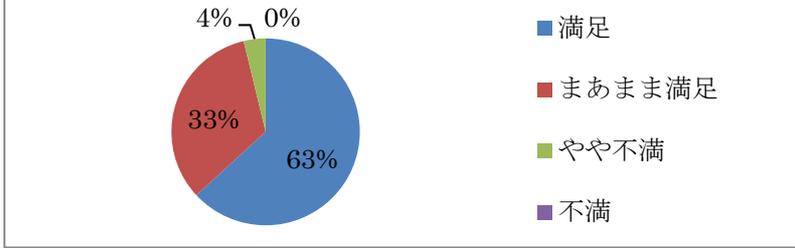
手術室看護師としての  
実務経験年数



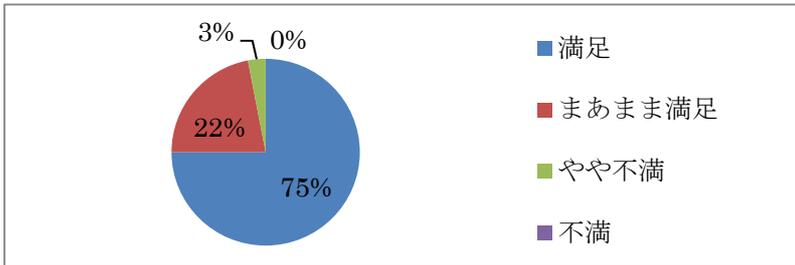
勤務施設の病床数



研修会全般



講演 1 について



講演 2 について

